

# 主成分分析の応用例

大仲 浩司

2008 年 7 月 17 日

## 1 はじめに

B4 全体ゼミでの発表は研究室内でアンケートを取りその結果を主成分分析，クラスタリングを行い解析をする．評価方法は 5 段階評価で

- 5 非常に興味がある
- 4 興味がある
- 3 普通
- 2 興味なし
- 1 非常に興味がない

という評価基準で行った．また，条件としてそれぞれの評価値は 7 回までとした．以下に設問項目を示す．

- 1. 干渉
- 2. 経路計画
- 3. ルール
- 4. ダイクストラ法
- 5. 遺伝的機械学習
- 6. 自律分散
- 7. 交通流制御問題
- 8. 最適化計算
- 9. 創発
- 10. 模倣学習
- 11. 強化学習
- 12. 確率モデル
- 13. バイオインフォマティクス
- 14. タンパク質
- 15. 糖鎖修飾
- 16. データマイニング
- 17. パターン認識
- 18. シミュレーテッドアニーリング

19. ヒューリスティクス
20. メタヒューリスティクス
21. 自律ロボット
22. ニューラルネットワーク
23. SVM
24. ニューロインフォマティクス
25. カイコガ
26. 微小脳
27. 数理計画モデル
28. 階層型モデル
29. LAL-VPC
30. フリップフロップ応答
31. AGV
32. 環境適応
33. シミュレーション
34. 構成論
35. トラクタターミナル

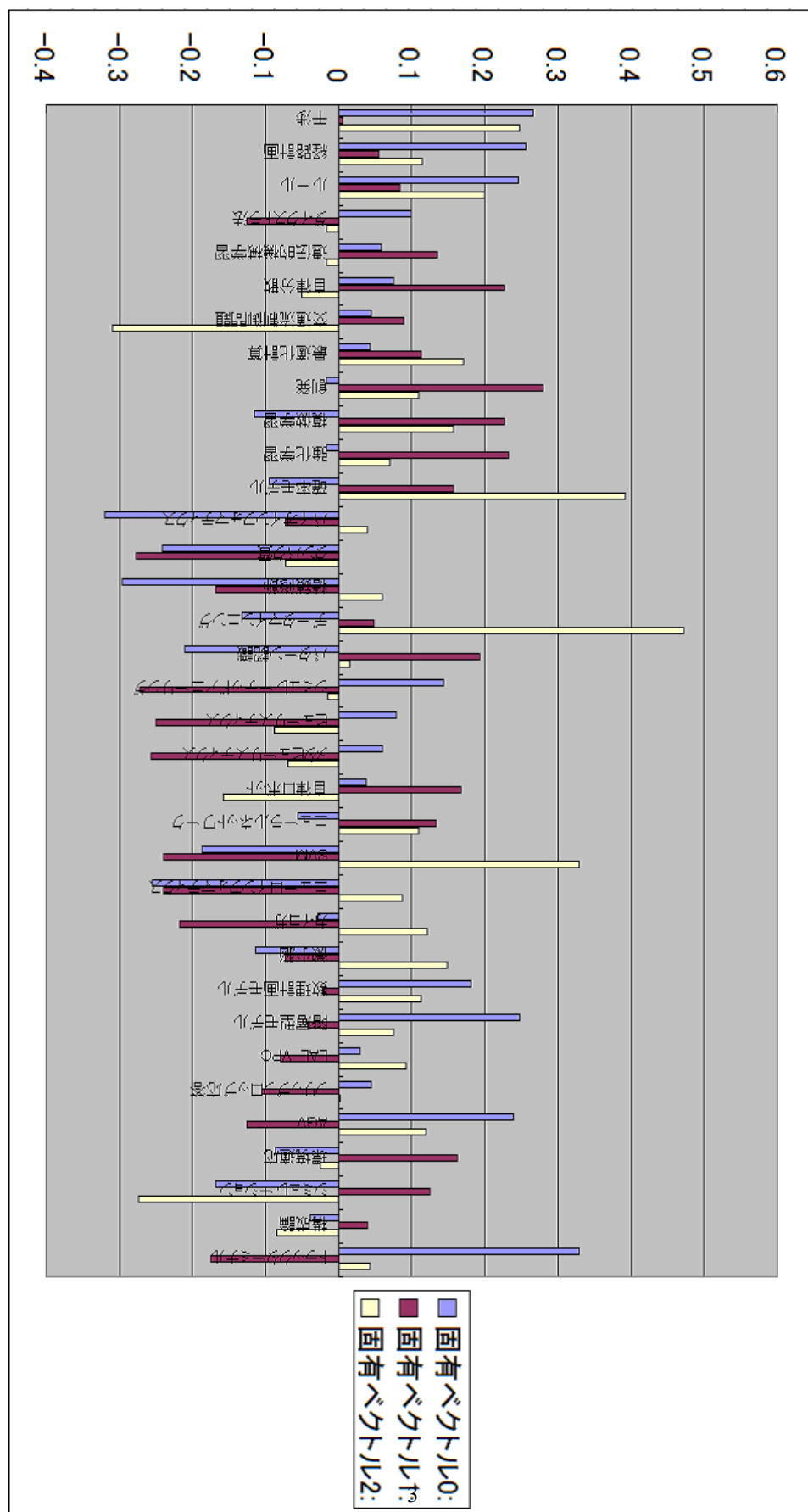


図1 固有ベクトル